

# 農委自ら鳥獣駆除



市川三郷町の  
乙黒正仁さん

【山梨】市川三郷町農業委員の乙黒正仁さん（69）は町内で特産のトウモロコ

## 猟友会分会長も兼務 被害から農地を守る

シ「甘々娘」、伝統野菜の大塚にんじん、キウイフルーツなどを栽培している。また、15年前から峡南猟友会諏沢支部三珠分会の分会長を務め、町内の農地を鳥獣被害から守っている。

乙黒さんと猟友会の出会いは49年前。20歳のころに猟友会に参加している先輩に誘われ、参加したことがきっかけ。元々野生動物の観察が好きだったことや、鳥獣が農家に及ぼす被害の状況を目の当たりにして危機感を覚え、徐々に参加する回数を増やしていった。

捕獲わなの前に立つ乙黒さん

農家から被害の相談を受け、対策のアドバイスや実際の捕獲によって無事に農産物を出荷できた際に言われた「ありがとう」の言葉は何よりもうれしかったという。

最大で50人以上いた猟友会のメンバーも高齢化から今では15人となっていて、若手農家を中心にメンバーを集めることも重要な仕事だという。乙黒さんは「自分自身も農業をしているので被害を受けた農家の気持ちがよくわかる。被害が少しでも防げるようこれからも活動していきたい。また猟友会に興味がある人がいたら遠慮なく連絡してほしい」と話す。

問い合わせは、山梨県峡南猟友会事務局（☎055・2772・16698）まで。

首都圏

NATIONAL  
AGRICULTURAL  
NEWS

# 全国農業 新聞

2022年(令和4年)

2月18日 金曜日  
月4回金曜日発行